

# 武西っ子

令和 3年 2月26日 発行  
 春日部市立武里西小学校  
 春日部市大場822-1  
 発行者 校長 横崎 剛志  
 TEL 048-733-7701 FAX 048-733-7703

児童数  
539名

令和2年度の学校評価の結果がまとまりましたので、御報告いたします。以下は、児童・保護者・学校関係者（学校評議員）・教職員の結果です。

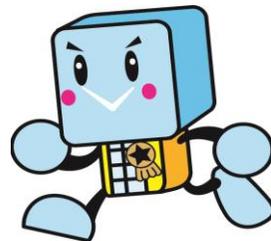
裏面は、自由記述という形で頂いた御意見の一部を御紹介し、それに対する武里西小学校としての考えや対応策などを回答いたします。また、頂いた御意見につきましては全職員で読み合わせをしました。

## 児童向け学校評価アンケート項目

- 1 わたしは、「たけにし『あいうえお』」ができています。
- 2 わたしは、あいさつができています。
- 3 わたしは、言葉づかいがいていねいにできています。
- 4 わたしは、時間を守って生活できています。
- 5 わたし間違っ行動(いじめ、差別、暴力等)をしないで相手の気持ちを考え、親切にしている。
- 6 わたしは、自分のよさがわかり、楽しく登校できています。
- 7 わたしは、めあてをもち、あきらめずに学習できています。
- 8 わたしは、家庭学習を毎日している。
- 9 わたしは、交通事故や不審者にあわないように生活できています。
- 10 わたしは、体力づくりや健康に注意して生活できています。

## 評価のめやす

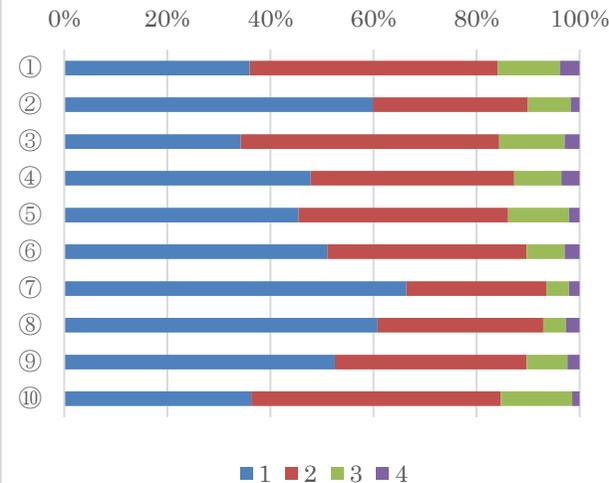
- A・1：そう思う  
 B・2：どちらかという  
 そう思う  
 C・3：どちらかという  
 そう思わない  
 D・4：そう思わない



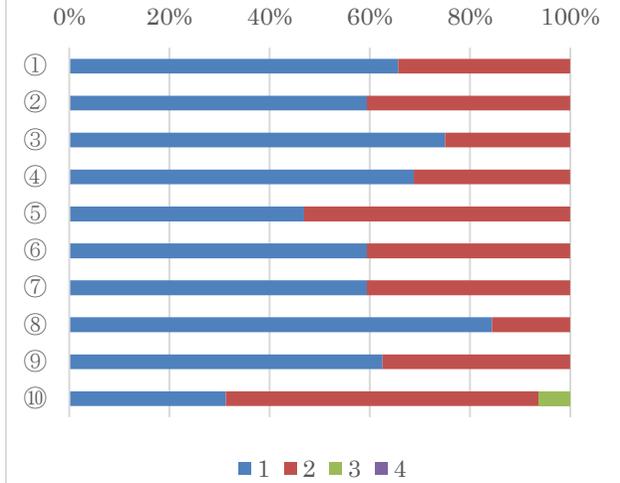
## 保護者・学校関係者（学校評議員）・教職員向け学校評価アンケート項目

- 1 学校は、学校教育目標やビジョン、目指す子供の姿を分かりやすく伝えている。
- 2 学校は、挨拶や言葉遣い、時間を守ること等、生活習慣の育成について指導している。
- 3 学校は、子供の間違っ行動(いじめ、差別、暴力等)に対して、適切に指導している。
- 4 学校は、子供のよさを認め、行いを励ます等、自己肯定感を高め、子供が楽しく登校できるよう指導している。
- 5 学校は、わかりやすい授業を行い、学力を身につけさせるように取り組んでいる。
- 6 学校は、交通事故や自然災害等に対応した安全対策等の指導に取り組んでいる。
- 7 学校は、体力づくりや健康に関する指導に取り組んでいる。
- 8 学校は、ホームページや学校だより等で学校教育の様子を伝えている。
- 9 学校は、家庭への連絡・教育相談等、家庭と連携して子供を育てるよう取り組んでいる。
- 10 学校は、行事や地域と関わる活動を通して、特色ある学校づくりに取り組んでいる。

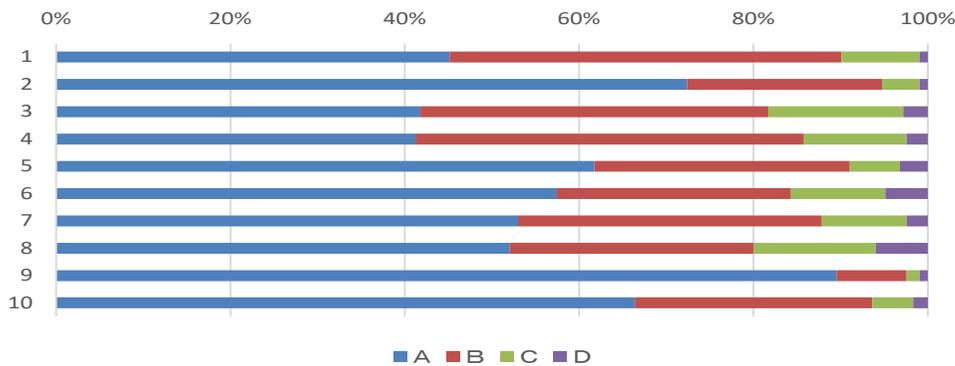
## 保護者評価



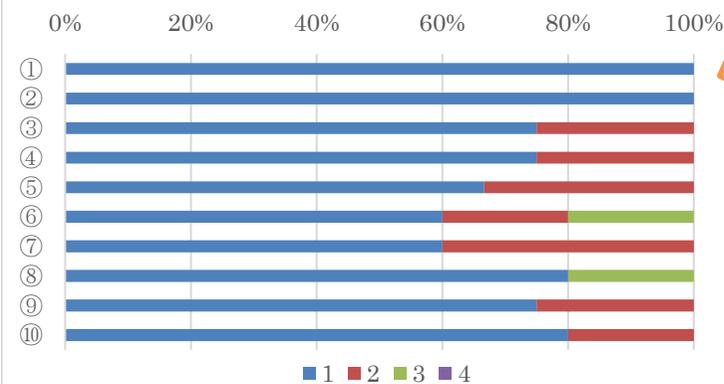
## 職員評価



## 学校評価 児童



## 学校評議員評価



## 成果

- 1 学校は、学校教育目標やビジョン、目指す子供の姿を分かりやすく伝えている。
- 2 学校は、挨拶や言葉遣い、時間を守ること等、生活習慣の育成について指導している。

## 課題

- 6 学校は、交通事故や自然災害等に対応した安全対策等指導に取り組んでいる。
- 8 学校は、ホームページや学校だより等で学校教育の様子を伝えている。

## 考察

- ・ 回答率は、児童は、99.4%、保護者は、89.4%、学校関係者（学校評議員）は、100%、教職員は、100%でした。
- ・ 成果として高く評価していることは、児童は、交通事故や不審者にあわないように生活することや、あいさつ、体力づくりや健康に注意して生活していることをあげています。保護者は、体力づくりや健康に関する指導や挨拶や言葉遣い、時間を守ること等、生活習慣の育成、ホームページや学校だより等で学校教育の様子を伝えていることをあげていました。
- ・ 課題としていることは、児童は、家庭学習や言葉遣い、保護者は、行事や地域と関わる活動を通して、特色ある学校づくりや学校教育目標やビジョン、目指す子供の姿を分かりやすく伝えていること、子供の間違っ行動に対して、適切に指導することをあげていました。

## 第2回学校評議員会での学校評価後の意見交換から (令和3年2月19日実施)

- ・ 特に北門から出て、横断歩道を渡った後の歩道のない道路で児童が広がって下校している様子が見られる。→保護者や地域の方のお力を借りて、声をかけていけるようにしたい。  
→ニッシーマークを入れたソフトバッジを保護者や地域の方に配付し、児童にも地域の方とわかるようにしていければよい。
- ・ ノーゲーム・ノーテレビデーは、小中連携の取組がとてもよい。ネットの動画等も含む取組にしていくとよい。
- ・ 放課後子供教室の在り方も一考する必要がある。社会教育課が所管する事業であり、現在のイベント型から学校を切り離れた校庭開放型への質的転換の必要がある。